

各位

マネックスグループ株式会社
代表執行役社長 CEO 松本 大
(コード番号 8698 東証プライム)

**マネックスグループ、GPIFが採用するESG投資指数
「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」、
「MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)」、
「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」の構成銘柄に初選定**

マネックスグループ株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長 松本大)は、年金積立金管理運用独立行政法人(以下、「GPIF」)が採用するESG投資の代表的指数である「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」、「MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)」、および「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」の構成銘柄に初めて選定されたことをお知らせいたします。

また当社は既にGPIF採用の「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されていることから、今回新たに採用された指数と併せ、GPIFが採用する日本株を対象とした5つのESG投資指数のうち、4つの指数で構成銘柄に選定されたこととなります。これは当社および当社グループの長年にわたるESG/サステナビリティの取り組みが評価された結果と捉えており、今後も当社は継続してESG/サステナビリティを推進する所存です。

【マネックスグループ ESG/サステナビリティの歩み】

環境(E):事業が環境に与える負荷に対しては、当社は創業以来、事業設備が少なくて済む環境に優しいオンライン金融事業を主に推進してきておりますが、2021年6月に全取締役の同意により定められた「MONEXサステナビリティ・ステートメント」において、環境および社会のサステナビリティ(持続可能性)に貢献することと、事業における環境負荷の抑制を宣言しています。さらに事業活動を通じた環境問題解決を目指し、2022年3月に「マネックスグループ環境ポリシー」を定め、実行してまいります。

社会(S):祖業であるオンライン証券業を始めとして、個人がストレスなく利用できる金融インフラを構築し、個人のニーズに合った最適な金融サービスが得られるように、資本市場の健全な発展に貢献してまいりました。2021年4月の企業理念改訂に伴い、「個人の生涯バランスシート最良化」の実現を目指した取り組みによって、全てのステークホルダーの皆さまから将来にわたって必要とされる企業となれるよう、長期的かつ持続的に企業価値を高めていきます。

ガバナンス(G):当社は、当社グループの企業価値を持続的に向上させるうえで、当社およびグループ各社において実効性の高いコーポレート・ガバナンス体制を構築することが重要であると考え、経営執行に対する牽制を効かせるとともに、バランスのとれた経営判断を行うための仕組みを構築しています。2013年には委員会設置会社(現:指名委員会等設置会社)に移行し、執行と監督の分離をさらに推し進めることで、コーポレート・ガバナンス体制をよりいっそう強固なものとしています。

マネックスグループのESG/サステナビリティの取り組みは、以下をご参照ください。

<https://www.monexgroup.jp/jp/esg.html>

【GPIF採用のESG指標について】

■MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数

米国の大手金融サービス企業であるMSCI社が構築し、日本株の時価総額上位700銘柄の中から、各業種の中でESG格付けが相対的に高い銘柄を選別して構成する指数です。

<https://www.msci.com/msci-japan-esg-select-leaders-index-jp>

■ MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)

親指数 (MSCI ジャパン IMI 指数) 構成銘柄における GICS® (国際産業分類基準) 分類の各業種の中から、性別多様性に優れた銘柄を対象に構築されます。

<https://www.msci.com/msci-japan-empowering-women-index-jp>

■ S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数

日本市場の動向を示す代表的な株価指数である TOPIX をユニバースとし、環境情報の開示状況、炭素効率性 (売上高当たり炭素排出量) の水準に着目して、構成銘柄のウエイトを決定する指数です。

<https://www.spglobal.com/spdji/jp/indices/esg/sp-jpx-carbon-efficient-index/#overview>

■ FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築されるインデックスです。各セクターにおいて、環境、社会、ガバナンス (ESG) の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラル*となるよう設計されています。

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>

*業種の偏りが発生することを避けるため、親インデックスである FTSE Japan All Cap Index の業種比率を考慮し構成銘柄を選定。

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

(株主・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR 担当 仲野、相原 電話 03-4323-8698